

札幌市男女共同参画センター
企業向けセミナー

結果を
実感!
ここが
すごい!

POINT 1 これからの企業力の鍵となる「ジェンダー平等」の視点

昨今、企業の発展には欠かせないキーワードとなっている「SDGs」。そのなかでも、性別にかかわらず誰もが活躍できる機会を与えられる「ジェンダー平等」の視点は、今や企業の危機管理として必要不可欠です。当センターの研修やセミナーはすべて、この「ジェンダー平等」の視点を取り入れて構成をしています。

POINT 3 学びを現場でアウトプットしやすい仕組みづくり

受講生が研修で学んだことをすぐに生かせるよう、普段の業務と結びつけて考えられるプログラムを用意しています。また、上司に研修内容を共有することで、社内に研修の学びをアウトプットしやすい仕組みをつくり、「なぜ女性リーダーが必要なのか」を職場の皆様にも再認識していただくきっかけの場にもしています。

POINT 2 第一線で活躍する充実の講師陣によるプログラム

当センターのこれまでの実績やつながりを生かし、札幌ではなかなか話を聴くことのできない、時代の一步先をいく豪華な講師陣によるセミナーを実現します。今、必要とされているコンテンツを豊富に持つ講師との出会いは、受講生に多くの気づきを提供するとともに、自発的な学びを促す機会になります。

POINT 4 多様な受講生同士のつながりを構築

本研修は受講生同士がお互いの理解を深められるグループワークなどのプログラムを多彩に盛り込んでおり、全5回の連続講座をグループ形式で受講することでメンバーシップが高まります。受講後も悩みを相談し合い、ともに高め合っていける利害関係のない異業種のメンバーと出会うことが出来るのが大きな特徴です。



出張講座

札幌市男女共同参画センターではそれぞれの企業が抱える課題やニーズに沿って「女性活躍」、「ダイバーシティ」、「働き方改革」、「SDGs」などのテーマでジェンダー課題の解決を主眼に置きながらセミナーや講演、ワークショップ等の出張講座を実施しています。それぞれの企業が抱える課題やニーズを事前にお伺いし、ジェンダーの視点を取り入れたプログラムを構成します。企業力を育てる「ジェンダー平等」を実現し、選ばれる企業になるためのお手伝いをします。

2020年度 出張講座実績企業(50音順、敬称略)

一般財団法人旭川産業創造プラザ/石狩市/在札幌米国総領事館/市立札幌開成中等教育学校/市立札幌藻岩高等学校/札幌龍谷学園高等学校/株式会社ビズホープ/北海学園大学/北海道開発局/北海道教育大学/HoPE北海道中小企業家同友会産学官連携研究会/北海道武蔵女子短期大学

「札幌市男女共同参画センター」とは…
about〈Sapporo Center for Gender Equality〉

女性と男性が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合える男女共同参画社会を実現するための、様々な活動を支援する拠点施設です。

企業向けセミナーの
お問い合わせ

札幌市男女共同参画センター
(指定管理者:公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)
〒060-0808
札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ公共施設内



◀HPはこちらから
<https://www.danjoyo.sl-plaza.jp/>

TEL 011-728-1255 MAIL jigyoun@danjoyo.sl-plaza.jp

企業力がUPする

2020 seminar for corporation

七回
企業向け

女性リーダー養成研修

開催報告

Sapporo Center for Gender Equality

札幌市男女共同参画センター

企業と社会の未来を担う 女性リーダーの創出

「女性リーダー養成研修」は、女性活躍を進めたいと考える企業の女性社員が、現場で実践することのできるスキルと考え方の習得や、キャリアを形成するうえで資源となる女性リーダーのネットワーク構築を目的に、多様なテーマを取り入れて実施した全5回にわたる連続研修です。本年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2～4回目をオンラインで実施いたしました。

開講講演 2020.10.27(火)

1 女性リーダーの必要性

これからの社会や企業において女性リーダーの創出の必要性、企業における女性活躍のポイントを、講師の職場の事例やウーマノミクス^{※1}を交えてお話いただきました。ウーマノミクスを企業が取り入れた際の多くのメリットを例に挙げ、女性活躍が経済や企業にもたらす影響の大きさについて再認識しました。



ゴールドマン・サックス証券株式会社/副会長
キャシー 松井さん

VOICE 女性リーダーの必要性を改めて実感し、これから始まる研修に向けてモチベーションが上がりました。

研修 オンライン 2020.11.25(水)

2 自分の強みを認識する ～ストレンクスファインダー

ストレンクスファインダーを用いて受講者が自分とグループメンバーの「強み」を認識するところからスタート。グループディスカッションを重ね、自分や他者のお互いの強みを生かしそれぞれの役割を果たす「チームビルディング」を学び、チームの成長ステージについて理解を深めました。



株式会社ナガオ事務店
代表取締役
長尾 彰さん

VOICE 自分とメンバーの「強み」を組み合わせることでチームを成長させていこうと意識が変わりました。

研修 オンライン 2020.12.18(金)

3 自分らしいWILLを描く ～中長期でキャリア&ライフビジョンを描く

自分のありたい姿「Will」を考えながら、100歳までのライフ&キャリアプランを考えるワークを実施しました。中長期的な視点で見ること、自分ならではのキャリアとリーダーシップを改めて考える機会となり、研修の最後には自分のありたい姿を宣言しました。



株式会社Will Lab
代表取締役
小安 美和さん

VOICE 今までのライフとワークを振り返り、これからのキャリアデザインを考えることが出来ました。

研修 オンライン 2021.1.22(金)

4 目指すものを実現する ～クリティカルシンキング

限られた時間や情報の中で、課題を解決し、周囲を動かす実践的な思考ツール「クリティカルシンキング」を用いて、具体的な事例の検討をし、課題の本質を分析するワークにチャレンジしました。現場ですぐに実践することのできる考え方や行動について学ぶことが出来ました。



株式会社チェンジウェブ
チェンジプロデューサー
鈴木 富貴さん

VOICE クリティカルシンキングで、課題を極限まで掘り下げることが可能になることを実感できました。



第一回目の様子



オンライン研修の様子



成果発表会・修了式の様子

2021.2.16(火)

5 成果発表会 / 修了式

「研修をとおして変わったこと」「なりたいリーダー像」「会社で実践したいこと」など研修で得た学びや気づきをグループごとにプレゼンテーションしました。最終ワークでは、自分自身にラベリングを行い、これからの「なりたい自分」を宣言しました。最後は修了証を受け取り、4か月に渡る研修の成果を称え合いました。成果発表会には参加者の上司や職場の皆様にもご参加いただき、研修の学びを社内にもアウトプットしやすい仕組みを作っています。

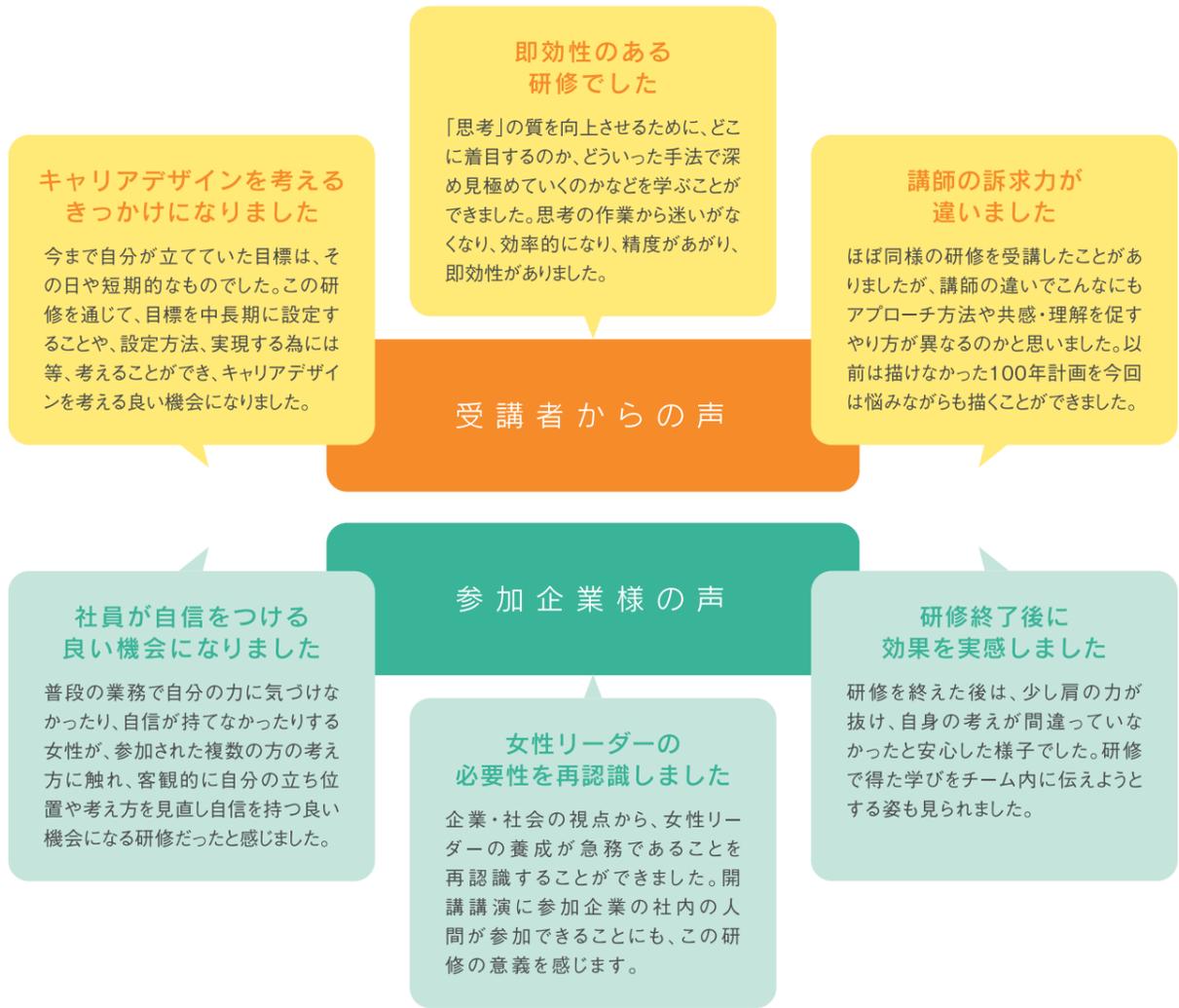
VOICE オンラインでの打ち合わせや資料の作成など、チーム一丸となって取り組んだことが印象に残っています。

g.i.v.e.r 女性リーダー養成研修
ギバー オリジナル
メンターシステム

今までに研修に参加した受講生が、今年度の受講生をサポートすることで学びを深める本研修のオリジナルシステムです。今年度は、5名のギバーが参加しました。

北海道ガス株式会社
第一営業部業務開発グループ 長崎 みどりさん

オンライン研修でコミュニケーションがとりにくい環境ではありましたが、受講生の学びを少しでも深め、私自身が受講した際に味わった充実感や満足感を今回の受講生にも感じてもらえるようにという思いでサポートさせていただきました。メンバーに気を配り、よりよいチームを作るにはどうすべきかを考えながら関わった経験は、今後リーダーとなった時にもきっと役立つと思います。



2020年度 参加企業 (50音順、敬称略)

株式会社アトリエアク/アーク・システム・ソリューションズ株式会社/遠藤社会保険労務士事務所/株式会社クリーンアップ/合同会社グリーンアイランド/札幌龍谷学園高等学校/株式会社テックサプライ/株式会社トーホーエンジニアリング/株式会社プリプレス・センター/北海道ガス株式会社/一般財団法人 北海道電気保安協会/株式会社マック/社会福祉法人陸会 ハッピークローバー/公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

※1 女性が活躍することで、企業活動の活性化や消費の拡大といった効果が表れ、社会や経済が活性化するという考え方。